

事務事業チェックシート

事務事業No 398 事業名 ベンチャー推進事業

[事業基本情報]

分野別目標	3	市民と地域がつくる元気なまち
政策	1	地域産業の振興
施策	1	企業が成長できる環境づくり
基本方針	3	起業家やベンチャー企業への支援

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費
	その他		
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務
	その他		
会計・予算区分	会計		一般会計
	款		商工費
	項		商工費
	目		新産業育成費
	大事業		新産業育成事業費
事項		ベンチャー推進事業	

事業種別	継続	主な事務事業	
事業期間	H12	～	
事業実施の根拠法令			
関連個別計画			
担当課・担当課長 (Tel)	商工振興課	小嶋 義之(435-1233)	
関連課			

「3つの約束・44の約束」との関連性

3つの約束	産業を元気に	まちを元気に	人を元気に	非該当
	○			
44の約束				○

1 事業概要及び実施内容

事業概要	事業目的（「誰・何」をどういう状態にする」ための事業か）	事業内容				
	ベンチャー事業者等の育成と支援を行い、新事業の創出と産業の振興を図る。	<p>1. インターネット環境を整備したブースを低料金で提供する「わかやまSOHOヴィレッジ」を市内八番丁9番地県信ビル2Fに設置している。 ※ 面積は14.3㎡～35.5㎡で12ブースあり、家賃は市が一部補助させていただきますので、1㎡あたり1,300円（100円未満切捨）での貸出になります。 2. 入居者には、定期的に経営指導の実施や起業相談に対応することで、ソフト面からも支援するインキュベーションマネージャーを配置して、起業家・SOHO事業者・ベンチャー企業等の早期創業を支援します。 ※ 入居希望者の方にもインキュベーションマネージャーの面接を受けていただくこととなります。起業相談は、わかやまSOHOヴィレッジ入居者以外でも受けてもらうことができます。（インキュベーションマネージャーは常駐していませんので、予約が必要です。）</p>				
実施内容		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
		○「わかやまSOHOヴィレッジ」を設置し、インターネット環境を整備したブースを低料金で提供し、また、インキュベーションマネージャーによる経営相談等ソフト面からの支援も行った。 （独立企業数：5社） ○「インフォ・フェアinわかやま」の開催の実施にあたり、補助金を交付し、後援を行った。	○「わかやまSOHOヴィレッジ」を設置し、インターネット環境を整備したブースを低料金で提供し、また、インキュベーションマネージャーによる経営相談等ソフト面からの支援を行う。 （独立企業数：1社） ○「インフォ・フェアinわかやま」の開催の実施にあたり、補助金を交付し、後援を行う。	○「わかやまSOHOヴィレッジ」を設置し、インターネット環境を整備したブースを低料金で提供し、また、インキュベーションマネージャーによる経営相談等ソフト面からの支援を行う。 ○「インフォ・フェアinわかやま」の開催の実施にあたり、補助金を交付し、後援を行う。	○「わかやまSOHOヴィレッジ」を設置し、インターネット環境を整備したブースを低料金で提供し、また、インキュベーションマネージャーによる経営相談等ソフト面からの支援を行う。 ○「インフォ・フェアinわかやま」の開催の実施にあたり、補助金を交付し、後援を行う。	○「わかやまSOHOヴィレッジ」を設置し、インターネット環境を整備したブースを低料金で提供し、また、インキュベーションマネージャーによる経営相談等ソフト面からの支援を行う。 ○「インフォ・フェアinわかやま」の開催の実施にあたり、補助金を交付し、後援を行う。

2 事業コスト

		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度	
		当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算	計画	決算
事業費等 千円	事業費	10,125	9,814	10,364	9,941	10,502		10,502		10,502	
	伸び率 (%)	-	-	2.4%		1.3%		0.0%		0.0%	
	人件費	常勤職員	4,090	5,014	4,042	4,987	4,987		4,987		4,987
		非常勤職員	201	301	301	281	281		281		281
		小計	4,291	5,315	4,042	5,268	5,268		5,268		5,268
	国庫支出金										
	県支出金										
	市債										
	その他	4,032	3,432	4,032	2,293	4,032		4,032		4,032	
	一般財源(税等)	6,093	6,382	6,332	7,648	6,470		6,470		6,470	
所要人数	常勤職員	0.55	0.66	0.54	0.67	0.67		0.67		0.67	
	非常勤職員	0.10	0.14	0.14	0.14	0.14		0.14		0.14	
主な予算内訳		建物借上料 8,195千円、 SOHO運営委託料 749千円									

3 目標及び実績

活動指標	指標名及び達成状況					平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	年度目標値	実績値	全体目標値	全体目標達成度	年度別達成度					
活動指標	入居企業数	年度目標値	12			12		12		12
		実績値	13			8				
	単位 社	全体目標値	12			118.2%		66.7%		
		全体目標達成度	66.7%							
成果指標	SOHOから新設オフィスへ独立移転した企業数(累計)	年度目標値	110			110		110		110
		実績値	97			88.2%		89.1%		
	単位 人	全体目標値	110			88.2%		89.1%		
		全体目標達成度	89.1%							

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか	○	増加している		横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	○	達成している(90%以上)		おおむね達成(70~90%未満)	達成していない(70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				
	現状維持			○	
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	起業を促し、新規事業を創出するためには、事業展開を行える環境づくりが重要であり、今後もわかやまSOHOヴィレッジを運営しながら、ベンチャー事業者等に対し、ハード・ソフト両面からの支援を継続していく。
「見直し」 「改善」案	県が運営するインキュベーション施設「ビジネススクエア」と合同の創業セミナー及び入居者交流会を実施し、ソフト面からの支援の充実を図った。